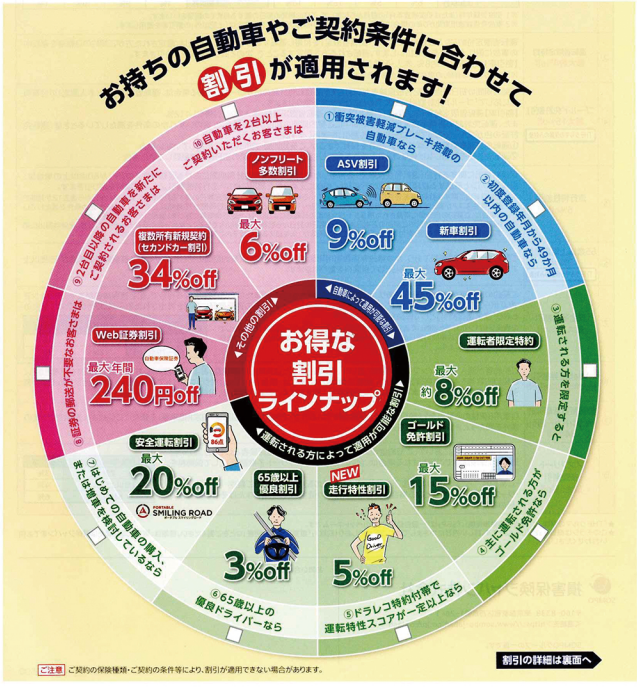
クルマのほけん THE クルマの保険 SGP

お得な割引 ラインナップ

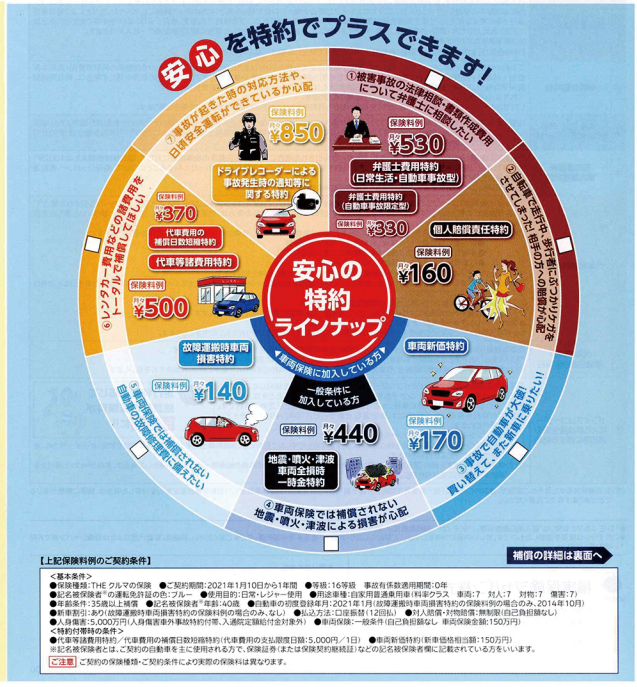


割引の詳細は裏面へ

ご注意 ご契約の保険種類・ご契約の条件等により、割引が適用できない場合があります。

クルマのほけん THE クルマの保険 SGP

安心の特約 ラインナップ

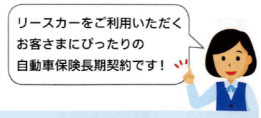


【上記保険料例のご契約条件】

<基本条件>
●保険種類：THE クルマの保険 ●ご契約期間：2021年1月10日から1年間 ●等級：16等級 事故有係数適用期間：0年
●記名被保険者^の運転免許証の色：ブルー ●使用目的：日常・レジャー使用 ●用途車種：自家用普通乗用車（料率クラス 車両：7 対人：7 対物：7 傷害：7）
●年齢条件：35歳以上補償 ●記名被保険者^年齢：40歳 ●自動車の初度登録年月：2021年1月（故障運搬時車両損害特約の保険料例の場合のみ、2014年10月）
●新車割引：あり（故障運搬時車両損害特約の保険料例の場合のみ、なし） ●払込方法：口座振替（12回払） ●対人賠償・対物賠償：無制限（自己負担額なし）
●人身傷害：5,000万円（人身傷害車外事故特約付帯、入通院定額給付金非適用） ●車両保険：一般条件（自己負担額なし 車両保険金額：150万円）
<特約付帯時の条件>
●代車等諸費用特約：代車費用の補償日数短縮特約（代車費用の支払限度日額：5,000円／1日） ●車両新価特約（新車価格相当額：150万円）
^記名被保険者とは、ご契約の自動車を主に使用される方で、保険証券（または保険契約継続証）などの記名被保険者欄に記載されている方をいいます。

ご注意 ご契約の保険種類・ご契約の条件により実際の保険料は異なります。

リースカーをご利用いただくお客さまには リースカー専用の自動車保険をおすすめします。



リースカー専用自動車保険の６つのメリット

1. **長期化によるお得な保険料**
   長期一括払のため、１年ごとのご契約よりも保険料水準が低く設定されています。
2. **事故があってもリース期間中の保険料アップなし**
   事故があった場合でも、リース期間中の保険料は変わりません。
3. **保険料支払いもコミコミ定額**
   保険料もリース契約に含まれているのでリース期間終了まで定額のお支払いです。
4. **１年ごとの手続きは不要です**
   リース期間中は毎年の継続手続きは不要です。
5. **リース車特有のリスクに対応**
   万一の全損時、常にリース契約の中途解約費用が支払われるので安心です。
6. **他の保険会社からの切替でも安心**
   現在ご加入の自動車保険の割増引を継承し、そのままリース期間中適用できます。

保険期間はリース期間にあわせて設定するので毎年の継続手続き不要！
期間中は事故があっても保険料アップはありません！

従来のご契約では・・・

１年契約（月払）で契約し、７年間無事故の場合
※年間の払込保険料を表示しています。



７年後18等級０年(*)が適用されます。

１年契約（月払）で契約し、１年目１事故の場合
※年間の払込保険料を表示しています。

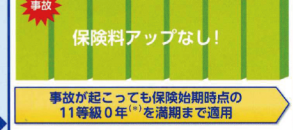


７年後14等級０年(*)が適用されます。

(*)事故有係数適用期間

リースカーの車両費用特約を付帯すると・・・

等級ダウンによる保険料アップなし！



事故が起こっても保険始期時点の11等級０年(*)を満期まで適用

７年間合計支払額 499,770円
保険期間７年（一時払）

１年目に事故（１回）起こしてしまった場合
リース保険プランなら **222,630円もお得!!**

事故なしの場合でも、７年後18等級適用で
リース保険プランなら **83,310円もお得!!**

<ご契約条件>
●保険種類：THE クルマの保険 ●記名被保険者：個人 ●自家用軽四輪乗用車 ●新車割引あり ●料率クラス：車両２ 対人２ 対物２ 傷害２
●お車の初度登録年月：2020年１月 ●保険期間：2020年１月１日から１年間または７年間 ●初年度ノンフリート11等級 事故有係数適用期間：０年 ●運転者年齢条件：35歳以上補償 ●対人賠償・対物賠償（無制限）（自己負担額：０円） ●人身傷害（5,000万円（被保険者のみ）） ●人通院定額給付金：10万円 ●記名被保険者初期年年齢：40歳 ●車両保険：一般条件（自己負担額：0・10万円 事故保険金額：１年目＝200万円 ２年目＝160万円 ３年目＝130万円 ４年目＝110万円 ５年目＝90万円 ６年目＝80万円 ７年目＝70万円） ●リース車両費用特約：一般条件（自己負担額：0・10万円 車両保険金額：１年目＝240万円 ２年目＝210万円 ３年目＝180万円 ４年目＝145万円 ５年目＝100万円 ６年目＝70万円 ７年目＝55万円（リース係数：0.9327））●弁護士費用特約（日常生活・自動車事故型） ●払込方法：口座振替１２回払。
※１年契約を継続した場合の保険料は、全て2020年１月時点での保険料それぞれ保険料の改定など料率クラスの移動も含みます。）の要素がなかったものとして算出しています。２年目以降の保険料は、翌年以降に実際にお引き受けする際の保険料とは異なる場合があります。
※保険期間中の等級や保険料の変動はありませんが、保険期間満了後（次回継続時）は保険期間年数・保険期間中の事故件数・事故内容に応じた等級および事故有係数適用期間により保険料を計算します。
※同一保険年度に事故が２回以上発生した場合など、保険期間満了後（次回継続時）の適用等級が１年契約を継続したときと異なることもあります。
※事故なしの場合、条件によってはリースカーの車両費用特約を付帯したご契約の方が従来のご契約より保険料が高くなるケースがあります。

万が一全損事故にあってしまった時の、リース中途解約金の心配もありません！

たとえば、こんなとき

■ リースユーザーのＡさんが自損事故で車を全損した場合

事故時の車両保険金額 **100万円**　　事故時のリース契約の中途解約費用 **150万円**

■ 保険金お受取額と自己負担額

通常の車両保険にご加入の場合

●車両保険からのお受取額 **110万円**
※車両保険金100万円＋全損時諸費用保険金10万円

●リース契約中途解約金 **150万円**
※リース会社が全損の場合、リース会社にはリース契約に基づくリース契約の中途解約費用をお支払いする必要があります。

Ａさんの自己負担額
150万円 － 110万円 ＝ **40万円**

40万円も自己負担が！

リースカーの車両費用特約にご加入の場合

●この特約からのお受取額 **150万円**
※全損時の車両保険のお受取額はリース契約の中途解約費用と同額となります。

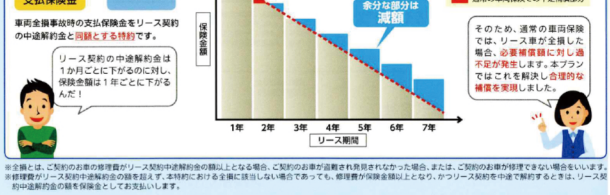
全額、保険でカバーできた！

Ａさんの自己負担額
０万円

リースカーの車両費用特約の特長

リースカー全損事故時の支払保険金 ＝ リース契約の中途解約費用

車両全損事故時の支払保険金をリース契約の中途解約金と**同額とする特約**です。



※全損とは、ご契約のお車の修理費がリース契約中途解約金の額以上となる場合、ご契約のお車が盗難され見つからない場合、または、ご契約のお車が修理できない場合をいいます。
※修理費がリース契約中途解約金の額を超えず、本特約における全損に該当しない場合であっても、修理費が保険金額以上となり、かつリース契約を中途で解約するときは、リース契約中途解約金の額を保険金としてお支払いします。